

給食費・保育料の無償化・国保税・介護保険料の引き下げ 災害に強いまちづくり 2020年度予算要求書を提出



石川良三市長(中央)に「2020年度予算要求書」を手渡す党市議団。
左から、うづき武彦、並木としえ、松本ひろかず、坂巻かつのり、
今尾やすのり、大野とし子の各議員
2019年11月15日市役所

人口減少に歯止めをかける抜本的な施策を

2019年11月15日、日本共産党市議団は、2020年度予算要求書(321項目)を石川良三市長に提出し、市民の切実な要求を速やかに実現するよう求めました。

提出後、副市長、総合政策部長、財務部長に、市民団体の代表も参加して、切実な要求や実情を直接訴えました。

市の人口は、この5年間で49歳以下の人口が、8816人も大きく減少し、なかでも30歳代の人口は4690人も減少しました。特に子育て世代への抜本的な施策が必要です。主な重点要求は、次の通りです。

- 高すぎる国保税・介護保険料の引き下げ
- 学校給食費・保育料の無償化
- 防災計画の見直し、災害に強いまちづくり
- 障がい者入所施設等建設への財政的支援
- 春日部駅東西自由通路の建設
- 補聴器購入補助制度の創設
- 学童保育を直営に、常勤指導員の確保
- 建設中の児童発達支援センターへ3障がい児すべての受け入れ
- 春バスなど公共交通の充実
- 環境センター余熱利用暫定広場に温水プールを含むいこいの複合施設建設
- 中小河川の改修、除草、浚渫(しゅんせつ)
- 公民館を無料に、設備、備品の改善

12月市議会報告

一般会計補正予算では、生活支援課分の未払い残業手当(超過勤務手当)として平成28年11月〜平成30年11月の2年間分1109万円が計上されました。日本共産党は、平成23年度にさかのぼって8年間分全額(3043万円)支給するよう要求しました。

生活支援課以外の26課にも未払いが判明し、これは3月議会では対応される予定です。

住民票などの 交付手数料値上げ

条例制定では、63種の交付手数料が値上げされます。住民票交付手数料や印鑑登録証

主な議案・意見書の賛否結果

	議案	意見書
● 反対・否決・不採択	児童センターの指定管理	太陽光発電パネル設置の規制
○ 賛成・可決・採択	図書館の指定管理	介護保険制度の充実
◎ 提出党派・紹介議員	手数料値上げ条例制定	公立・公設病院の統廃合撤回
※前進かすかべ。未来の会		
☆NHKから国民を守る党		
日本共産党(6)	● ● ● ● ● ●	◎ ◎ ◎
新政の会(10)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
※未来の会(8)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
公明党(6)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
☆N国党(1)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
無所属(1)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
結果	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	● ● ● ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○

明手数料などの交付手数料は200円から300円に値上げです。市民の生活が苦しいなかの値上げは問題です。「個人情報漏えいが心配」と普及率の低いマイナンバーカード取得を促進するための補正予算483万円が計上されました。日本共産党は、制度自体が極めて有害なもので、廃止

すべきと主張しました。来年4月から5年間の指定管理者の指定では、第1児童センター(エンゼルドーム)、庄和児童センター(スマイル庄和)が新たな企業に変更されました。図書館は現在の「株図書流通サービス」になりました。福祉・教育は自治体直営が基本です。

日本共産党・台風19号 災害支援金を贈呈



石川良三市長に支援金を手渡す
荻原初男党県委員長(右から2人目)
松本市議団長(左端)、秋山県議(右端)

11月29日(金)、日本共産党中央委員会・県委員会は、石川良三市長に全国から寄せられた「台風19号災害支援金」として100万円を贈呈しました。

日本共産党議員の一般質問



今尾やすのり

建設委員会副委員長、埼玉葛藤組合議会議員、
広報広聴委員会委員

内牧5033-1 グリーンパーク春日部 1-111

☎761-3676

内水被害軽減に本気の取り組みを
先の台風19号では、道路の通行止め9カ所、床上浸水22件、床下浸水457件でした。今回の床上床下浸水を合わせた被害戸数は、県内1位です。
市には貯留施設が一時貯留、調節調整池など含めて101カ所、現在33万2千トンの貯留能力があります。が、貯留池の余力調査なども行い、市民の声も聞きながら浸水対策必要地域の優先順位を決めて、地域ごとの計画を策定すべきと提案しました。
市長は、「河川への排水量の増加なども国・県に要請している。100ミリ安心プラン以外の地域も、国・県と連携して総合的に対策していく。」と答えました。
○免許証返納ためらう方へあたたかい支援を



松本ひろかず

党市議団長、議会運営委員会委員、
教育環境委員会委員、議会改革検討特別委員

小淵1334-1 ☎752-3947

ホームページ [松本ひろかず](#)

赤沼の産業団地建設にあわせて環境センター余熱利用暫定広場に温水プールなどのふれあい施設の建設を
石川市長は、「環境センターの余熱利用暫定広場（25年前に購入）の活用について、ごみ焼却施設を建てかえる際に地元の意見を拝聴して方向性を導き出す。」と答弁しています。
このまま、今後も長い間、当初の目的を達成できず、放置されることになり、何の計画もないのでは、地元のみなさんの理解は得られません。産業団地建設と東埼玉道路開通とあわせて具体化する必要があると提案しました。
石川市長は、これまでの答弁を繰り返すだけで、前向きな姿勢を示しませんでした。
○子育て支援を強め、人口減少に歯止めをかけよう



大野とし子

教育環境委員会委員、国民健康保険運営協議会委員

東中野568-1 ☎746-6136

障害者の居住の場の確保のために、建設時に補助金を
春日部には入所施設がないので、障害者の皆さんは、県外27人、県内166人と市外に入所しています。わが子に障害がある保護者は、高齢化するなか将来を大変心配しています。入所施設がないことでショートステイの整備も不十分です。入所施設建設を求めました。
担当部長は「入所施設建設には、民間から相談があったら助言をしていく。」と、建設への積極的姿勢を示しませんでした。
居住の場を建設する際に補助金の支援をしていくべきと求めました。
市長は、「お互いの人権と個性を尊重できるように地域の中で総合的に考えていきたい。」と答弁しました。
○遺族の手続きのためにワンストップサービスの設置を



坂巻かつのり

建設委員会委員、広報広聴委員会副委員長

八丁目1468 ☎752-6025

高齢者が安心、安全にくらせるまちに
昨年の埼玉県の振り込め詐欺などの特殊詐欺被害は1424件、25億円で被害額・件数とも前年より増加しています。被害者の86%が65歳以上の高齢者です。
春日部市でも、被害額は2016年は43件9260万円、2017年は46件8458万円、2018年は45件5990万円、今年10月末は29件6083万円と、既に昨年の被害額を超えています。
大事に貯ためた老後資金をだまし取る特殊詐欺は絶対に許せません。特殊詐欺を防ぐのに有効なのが「通話録音装置」です。市では無料貸し出しを行っていますが、台数が足りません。貸し出し台数を増やすことを求めました。
○住民の命と暮らしを守る災害対策を



うづき 武彦

総務委員会委員、都市計画審議会委員

小淵162-1 春日部サンハイツ2-404

☎761-6185

生活保護行政の充実を
生活保護世帯で困ることは、生活必需品である家電製品（冷蔵庫・洗濯機など）が故障した場合です。生活するのに必要な家電製品の購入費支給を求めました。
福祉部長は、「買い替えの費用も保護費に含まれている」として、支給する考えはないと答弁しました。実施には、保護費は、日々の生活だけでなくでも大変で、買い替え費用を貯金する余裕はありません。多くの場合、市や県の社会福祉協議会の融資を利用しますが、市は限度額2万円、県は申請後約1か月かかるなど利用しづらいものです。市として充実するよう社協に働きかけるよう求めました。
また、夏季加算など市独自の扶助（法外援護）を求めました。
○台風15・19号の教訓を踏まえ災害対策の充実を



並木としえ

党議員団幹事長、厚生福祉委員会委員、
市立医療センター運営委員会委員

大場374-19 ☎737-4576

放課後児童クラブの常勤支援員は仕様書通りに配置を
放課後児童クラブの常勤支援員の欠員で「こどもたちの安全と支援員の健康維持が懸念される事態」と父母から抗議が出されています。公募に際し「支援の単位ごとに常勤支援員を必ず2名以上」としていることから、市の「常勤」の解釈を質しました。
こども未来部長は「事業者が定めた勤務時間のすべてを勤務するもので、勤務時間は個々に違う」と答弁。短時間勤務の支援員では、こどもの安全と成長に責任は持てません。本来の「常勤」支援員を仕様書通りに配置することを強く求めました。
○国保税ひとり1万円引き下げ

ご意見・ご要望、お困りごとは下記までご連絡ください。

日本共産党春日部市議団

〒344-0067 春日部市中央7-10-9 電話 736-9933 FAX 736-9991 (春日部市委員会)